

# 月根尾寮だより

## 12月号



《 校 訓 》 『自律』 『友愛』 『進取』 『創造』

島根県立飯南高等学校寮務部

保護者の皆様、日頃から月根尾寮の活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。先日は月根尾寮の屋根も初雪で白い帽子をかぶりました。今年も残すところ 10 日ばかりです。今夜は 3 年生との最後のイベントのクリスマス会です。寮母さん自慢のごちそう盛り合わせやケーキを囲み、有志による出し物やビンゴで和やかに夜がふけていきます。クリスマス会が終わると、明日は終業式です。

### 共感のチャンネル

国語科 岡 秀樹

先日、ある学校の文化祭を見に行きました。生徒の頑張る姿に心打たれた先生が「いやー、涙が出ましたよ。年を取ると涙腺が緩くなって…」と照れくさそうに言っておられるのを耳にしました。

さて、「年を取ると涙腺が緩む」というのは本当なのでしょうか。また、仮にそうだとすると、それはマイナスとしてとらえることなのでしょうか。

まず、前者に関して言えば、年を重ねることで筋力が低下して身体に緩みが生じることはあるものの、涙腺自体が緩むことはないようです。むしろ、涙に関して言えば、加齢とともに分泌される涙が少なくなるのでドライアイに注意すべき、とされています。考えてみれば、涙腺が緩くなったことを理由として、それを調節してもらうために眼科に行く人の話は聞いたことがありません。

とすれば、涙もろくなるというのは、生理的な部分よりもメンタルに起因するものといえそうです。そもそも私がこのテーマで文章を書いてみようと思ったのも、自分自身に思い当たることが多々あるからです。特にこの心の動きを感じるのは、部活動です。若い頃には勝敗や結果という側面ばかりに目を奪われていたものが、いつの間にか生徒の姿の中に、そこに至るまでの努力、情熱、挫折といった背景の部分のストーリーを重ね合わせるようになり「人間ドラマ」として見る傾向が強くなってきているように思うのです。

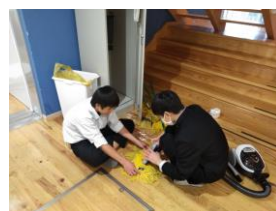
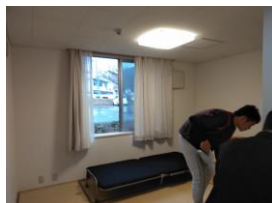
これは、勤務の経験を積んでいく中で、さまざまな人と出会い、さまざまな立場があるのを見てきたことに加え、自分が人の親となり子どもの成長を身近な部分で見守る立場を経験したことも大きいように思います。ひたむきな生徒の姿を見るとき、あるいはベンチから声を枯らして応援する生徒の姿を見るときなど、ふと保護者の視点で家庭からの懸命なサポートの姿を思い描いてしまう…こうした心の動きこそが涙腺が緩む要因なのではないかと思えます。

つまり、年を重ねるにつれて「共感のチャンネル」が増えるがゆえに、さまざまな部分に込められた人の思いを感じ取り、思わず心が熱くなってしまふ、というわけです。これは、人間としての経験の引き出しの多さの証なのですから、老化現象や退化などではなく、ましてやマイナスとしてとらえることではない、というのがこの拙文の結論です。

学校はこれから進路決定、そして卒業という大きな節目のシーズンを迎えます。涙腺の緩みを少しだけ気にしつつも、共感のチャンネルを目一杯開いて生徒の姿を見守りたいと思っています。

## 《 寮生の大掃除 》 12月4日(火)試験最終日

試験最終日には必ず全員で大掃除をします。3年生は最後の掃除とあって、尚更はりきってくれました。特にトイレは手ごわい汚れと毎回格闘します。時には汚した人への不満もこぼれることもあります。なぜか笑い声もある場所です。最後まで気持ちよく掃除をしてくれるのが、誇らしく、暖かい気持ちになる一コマです。



## 《 寮のごはん 》

2学期のメニューを紹介します。秋にはさつまいもや大根などおいしい野菜がたくさん収穫できる季節とあって、旬の野菜を使ったメニューが多いのがこの時期の特徴です。寮生も旬の野菜のおいしさを感じているとあって、野菜を残す生徒が少ないです。



お昼のお弁当



洋朝食



和朝食



昼食に向け準備中の朝の寮母さん

### 《 主な行事予定 》

- 1月
- 5日(土) 開寮(夕方5時) 部屋替え
  - 8日(火) 始業式 身だしなみ検査
  - 9日(水) 月曜日の時間割
  - 10日(木) 3年試験発表 (寮は試験中の生活時程)
  - 17日(木) センター試験受験者説明会・激励会(7限)
  - 17日(木) ~21日(月) 3年学年末試験
  - 19日(土) ~20日(日) センター試験
  - 22日(火) ~2/27(水) 3年家庭学習期間
  - 23日(水) 中高一貫特別選抜及び推薦選抜(特別休業日)